

兵庫県知事指定



建築士法第22条の4に基づく
2015年度 (公社)兵庫県建築士会スキルアップ研修シリーズ(建築士会技術研修)のご案内

「今改めて、木造を学ぶ」(全3回)

主催：(公社)兵庫県建築士会

(CPDプログラム認定)

多くの建築士にとって、木造建築に関わる機会は日常的なことでありながら、改めて学ぶ機会は少ないのではないのでしょうか。今年度のスキルアップ研修シリーズは「今改めて、木造を学ぶ」と題し、木造の新たな可能性、住まい手の安全を守る構造、そして木材そのものの知識、といった切り口で、第一線の講師の方々をお招きし、充実した内容で開催します。

第1回 「木造の新たな可能性」

地域材を用い、RC既存校舎の改修と木造棟の新築を行った村岡小学校・村岡幼稚園の取組を中心に、これまで取組んできた木造・木質化の事例、原点としての国産材を用いた民家型構法による住宅、取組の背景を紹介し、今後の可能性と課題を考えます。

講師： 今井 信博氏 (現代計画研究所)

日時：9月17日(木)
受付開始 13:00～
講義 13:30～16:30

プロフィール
1959年 宮崎県生まれ
1985年 現代計画研究所入社
2007年 代表取締役社長 就任



講師： 今井信博氏

第2回 「木構造の基礎知識」

木構造の最も基本となる事項をわかりやすく整理し、これまでの経験と勘に頼るのではなく、根拠と責任のある木造の構造設計ができるためのスキルを学びます。阪神淡路大震災20年を機に、改めて住まいの安全を確保する責任を感じながら学んでいただく機会となります。

講師： 山辺 豊彦氏 (山辺構造設計事務所)

日時：10月22日(木)
受付開始 13:00～
講義 13:30～16:30

プロフィール
1978年山辺構造設計事務所設立
在来軸組構法住宅の設計手法について独自の実大実験などをもとに研究、'98年より全国の大工・設計者を中心とした「大工塾」を主宰。設計者、施工者らに木構造の正しい知識を広めようと精力的に活動。「ヤマベの木構造」等、著書多数。



講師： 山辺豊彦氏

第3回 「森を活かす建築を考える」

世界でも恵まれた森林資源を持ち、木の文化を育んできた日本。しかし残念ながら、私たちはその森林の恵みである木の魅力に気づかず、それらを十分に活かしているとは言えません。建築士として知っておくべき木材の生産から流通に渡る知識、そして実際の現場での活かし方について学びます。また、行政の施策については兵庫県の担当の方より、県産材の利用推進の立場からお話いただきます。

講師：【第1部】能口 秀一氏 (サントウズ)

講師：【第2部】 兵庫県農政環境部農林水産局林務課
木材利用班長

土居 幸亮氏

日時：11月12日(木)
受付開始 13:00～
講義 13:30～16:30

プロフィール
1994年から10年間兵庫県の製材会社にて建築製材・国産材原木買付・木製品販売担当。2004年地域産木材販売と建築設計・デザイン業務を主軸とした有限会社ウッズを兵庫県丹波市に共同設立。地域産木材コーディネート、森と街をつなぐ伝道師。



講師： 能口秀一氏

- 申込み方法：裏面申込書にご記入のうえ、受講料払込票を貼り付けて、FAXにてお申込みください。
- 問い合わせ：(公社)兵庫県建築士会 TEL:078-327-0885
- 場 所：神戸芸術センター505号室